

参考資料

勝利馬について

琵琶湖水系が広がる滋賀は、豊かな水と肥沃な土壌で知られており、古くから良質な米が収穫される地域です。滋賀には、日本中央競馬会・栗東トレーニング・センターがあり、最高峰の競走馬が育成・調教されています。近隣の京都競馬場でもこれら競走馬が活躍しています。

競走馬の飼育は、ドーピング検査が徹底されており、薬物や餌の管理が厳重になされています。そのため、競走馬からの馬有機物は、薬剤などの化学物質を含まない安全な有機資材(堆肥)に生まれ変わります。

立命館大学生命科学部の久保幹教授(環境微生物学)は、土壌肥沃度指標(SOFIX)を開発し、微生物やその動きで土壌の肥沃度を評価する手法を開発しました。清酒・勝利馬の原料米(コシヒカリ)は、良質な馬・牛堆肥を用い、水田の肥沃度を飛躍的に向上させ、SOFIX 認定を受けた有機環境農地で栽培されています。

清酒・勝利馬は、滋賀県のこだわりの有機資材と肥沃な土壌で栽培された米を使い、小西酒造(株)・富士山蔵が丁寧に醸した、かおり高いこだわりの逸品です。

【商品概要】

「超特撰 白雪 純米大吟醸 勝利馬720ML瓶詰化粧箱入」

■出荷日	:2021年6月7日(月)
■メーカー参考小売価格	:3,500円(消費税別)
■JANコード	:4901524013612
■入数	:1ケース6本入(化粧箱入)
■サイズ	
単品サイズ	:80×80×305(mm)・1.3(kg)
外装サイズ	:176×259×317(mm)・8.1(kg)
■酒質	:純米大吟醸
■アルコール度数	:16度以上 17度未満
■原材料	:米(滋賀県産)・米こうじ(滋賀県産米)
■米品種(精米歩合%)	:国産米50%
■販売方法	:小西酒造オンラインショップ https://choujugura.com/ (商品ページ) https://choujugura.com/SHOP/01361.html
■販売数	:年間3600本(初回販売:200本)



※今後、販売方法は拡充予定。

小西酒造について

「山は富士 酒は白雪」のキャッチフレーズで親しまれてきました。天文19年(1550年)創業の小西酒造は、2021年に清酒発祥の地・伊丹で創業471年を迎えました。

清酒銘柄である「白雪」は寛永12年(1635年)に小西家2代目宗宅が江戸へ酒樽を運ぶ途中、雪を頂いた富士の気高さに感動し名付けたといわれています。

常により豊かで楽しいひと時を過ごすためのサポートをさせていただき存在でありつづけたいと願っています。酒蔵「富士山蔵」では、空気設備により温度・湿度を一定に保ち、年間を通じてお酒造りをしています。造りは昔ながらの伝統の技と近代の設備を併用し、仕込み水は六甲長尾山系伏流水を深井戸から汲み上げて使用しています。

昨年2020年6月に清酒発祥の地・伊丹は、『「伊丹諸白」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷』として日本遺産に認定されました。いつの時代もチャレンジし続け、「誰も歩いていない道に行く。」を实践し、技術力品質力への研鑽と、常にお客様に寄り添う存在でありつづけるよう精進しております。

URL:<http://www.konishi.co.jp/>

土壌肥沃度診断(SOFIX)と堆肥品質診断(MQI)について

土壌肥沃度診断(SOFIX)は、DNA 量を基に測定した土壌中の微生物量と、植物が吸収できる形に窒素、リンを変化させる土壌の力を数値化し、土壌中の物質の分解・循環を定量的に評価することで、最適な「土づくり」の科学的な処方箋を出すことに成功した世界で初めての手法です。

SOFIX 技術では、土壌中の総細菌数など生物性の指標により、土壌の肥沃度の判定基準を設け、個々の圃場について SOFIX の分析データを元にして、特 A～D までの 5 つのランキング評価を行っています。このうち、B 判定以上の土壌を、「SOFIX 認定土壌」として認定しています。

堆肥品質診断(MQI:Manure Quality Index)は、SOFIX 技術を堆肥に応用し、堆肥の品質を科学的に評価する指標となります。

有機農法において、窒素、リン、カリウムなどの植物肥料成分は、主に堆肥によって供給されます。どんな堆肥を与えても良い訳ではなく、有機栽培に適した栄養成分をバランス良く含む完熟した堆肥を選択・投与することが重要です。

MQI に適合した完熟堆肥を選択し、SOFIX に基づき適切に管理された有機農地で栽培することにより、高品質・高収量の農産物を確実に得ることができます。

URL:<https://sofixagri.com/>